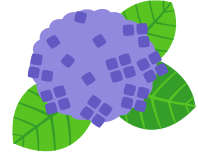




時計塔



令和5年度

大泉町立北小学校 学校だより NO. 3

R. 5. 5. 29

もうすぐ6月に入りますが、6月は「水無月（みなづき）」と呼ばれ、「水の月」です。5月とは違って雨模様の日も増え、何となく憂鬱に感じてしまいがちですが、これからの季節の雨が、私たちの生活や動植物にとって大切なものとなります。また、この季節は、麦の刈り入れや稲の植え付けに適している時期であると同時に、蒸し暑さも多く感じるようになり、梅雨入りの季節でもあります。日々の家庭生活や学校生活の中でも、周りの自然や環境などにも目を向け、季節感も感じながら成長して欲しいと願っています。

「朝会」での話

5月17日（水）は、今年度初めての朝会でした。1年生は本当に初めての朝会でしたが、しっかりと話を聞いていました。内容は「日常五心」…「大切にしたい五つの心」についてでした。

【講話の内容（概要）】

◇一つ目は、「はい」という「素直な心」

気持ちのよい「はい」という返事からは、とても素直な気持ちが伝わってきます。「はい」という返事は、「自分がここにいるよ」ということも表しています。素直な心はとても気持ちがいいです。

日常五心

「はい」という
素直な心
「すみません」という
反省の心
「わたしがします」という
奉仕の心
「おかげさま」という
謙虚な心
「ありがとう」という
感謝の心

◇二つ目は、「すみません」という「反省の心」

反省ができる人は、同じ間違いを繰り返さないと心に誓って成長していきます。「すみません」という言葉には、失敗を成長に変えていく力があると思います。

◇三つ目は、「わたしがします」という「奉仕の心」

「周りの人のために私がします」、「役に立つことをさせていただきます」という奉仕の心です。奉仕はボランティアとも言いますが、学校やみんなの社会のためになるし、自分の成長にもなります。

◇四つ目は、「おかげさま」という「謙虚な心」

自分より周りの人のことを考えたり、周りの人を大切にしたりする心です。周りの人のおかげで今の暮らしが成り立っているという謙虚な心は、日本のよさとして世界からも認められています。



◇最後の五つ目は、「ありがとう」という「感謝の心」

「ありがとう」という言葉は、自分も相手もいい気持ちにします。感謝の心が伝わると、相手の人の心も優しくなります。

「ありがとう」は、みんなが仲良く、優しくなれる魔法の言葉です。

「素直」・「反省」・「奉仕」・「謙虚」・「感謝」の「五つの大切な心」を、自分の言葉や態度・行動で表すことで、人として成長し、幸せな生き方にもつながっていくと思います。

自分だけでなく、周りの人も幸せにする「五つの心」です。

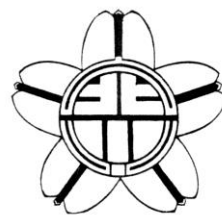
いつでも、どのようなときでも、この「五つの心」を忘れずに生活すると、自分の人生がきっと豊かになっていくと思います。



北小学校は、今年度で 150 歳（150 周年）

明治 6 年 1 2 月に、下小泉村・勢光寺を仮用し、求道館と称する学校を開校したのが北小学校の始まりです。今年度、満 150 歳＝150 周年となります。PTA 本部等でも協議しながら、記念となる行事をできる範囲で行ってまいりたいと考えております。

その一つとして、6 月 6 日、「学校の航空写真撮影・全校児童の写真撮影」を実施する予定です。航空写真は、児童たちが校庭に並んで描かれた校章や文字を、空から撮影するものです。また、全校児童が一堂に会した写真撮影やクラス写真の撮影も行う予定です。



「だれにでも 笑顔になれる あいさつを！」

あいさつ運動強化週間「スローガン」



5 月 2 4 日（水）の昼休み、視聴覚室で今年度 2 回目の代表委員会がおこなわれました。4・5・6 年生各クラスの学級代表や委員会の委員長が毎月 1 回を目安に集まり、学校の課題や児童会行事等について話し合います。代表者としての態度、話の聞き方、廊下に脱いだ上履きのそろえ方なども、大変立派でした。

この日は 6 月下旬の「あいさつ運動強化週間」について主な議題でした。児童会が提案した 3 つのスローガンの候補の中から、今年度のスローガンは「だれにでも 笑顔になれる あいさつを」に決まりました。「代表委員会」から「全校児童」へむけて、あいさつの輪が広がっていくことでしょう。

体験学習の様子

■総合的な学習「福祉」（6 年生）

「総合的な学習の時間」では、福祉について学習しています。5 月 1 5 日は、「点字の体験学習」を行いました。点字の基礎を教わりながら、ひらがなや自分の名前を点字に表す体験活動等を行いました。

また、5 月 2 3 日には、「車いす・ブラインドウォーク体験学習」を行いました。車いすで移動することや、目隠しをして杖と介助者を頼りに歩く体験を通して、子どもたちは、教室では学べない多くのことを学びました。このような体験活動が実施できるようになってきたことは、とても嬉しいことでもあります。お忙しい中、ご協力いただいた講師・ボランティアの方々に心より感謝申し上げます。



■防犯教室（3 年生）



大泉警察署のスクールサポーターの方をお招きして、登下校中や学校外で不審な人に出会ったり、声をかけられたりしたときに、どのように行動すればよいかという学習を行いました。授業の前半は、普段から気をつけておくべきことや、「いか・の・お・す・し」を守ることや忘れないこと等を資料で学習しました。後半は、大きな声で助けを呼ぶ練習や、実際の状況を想定し、背負っているランドセルを肩から落として素早く逃げる訓練を行いました。